

◆◇◆ 日曜市と民家を描く 國松 勝展 ◆◇◆

開催期間：3月3日(火)～4月5日(日)

高知市在住、^{くにまつまさる}國松勝氏の絵画展。高知市の日曜市風景や四万十町を含む民家など、くらしの中に息づく人々の気配や懐かしさが感じられる絵画展。一水会出品作品を含む、油彩画約 30 点を展示。



「瀬ノ浦の長屋」

【入館料】一般 200 円(高校生以下無料)

身体障害者手帳(1 級・2 級)、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、長寿手帳に類するもの(運転免許証や保険証等)を提示する 65 歳以上の方は無料。

【休館日】月曜日・祝日 ※最終日は午後 4 時まで

作品、お待ちしております!

◆◇◆ アンデパンダン展 (絵画の部) ◆◇◆

開催期間：5月2日(土)～6月12日(金)

参加型展覧会、アンデパンダン展(絵画の部)を 5 月に開催します。

アンデパンダンとは、本来「独立」を意味するフランス語ですが、美術用語としては「誰でも自由に出品できる無審査かつ無賞の展覧会」を指します。

搬入日:4月24日(金)・25日(土) ※応募作品の規定等につきましては、美術館に開催要項がありますのでご連絡ください。

【出品料】 無料 【出品資格】 四万十町内在住者、四万十町出身者、現在四万十町内に勤務している方及び通学している高校生以上の方。

町民のみなさんの
参加型展覧会

休館のお知らせ

特別整理期間のため、下記の期間、図書館・美術館ともに休館となります。

期間:平成27年4月14日(火)～4月19日(日)

注:前後の月曜日もお休みします。

※尚、休館前には、10冊貸出しキャンペーンを実施いたします。ご理解とご協力をお願いします。

■開館時間

図書館／午前 9:30～午後6:00 (日曜 午前 9:00～午後5:00)
美術館／午前10:00～午後5:30 (日曜 午前10:00～午後4:30)

■休館日／月曜・祝日

四万十町立図書館・美術館 ☎22-5000
四万十町立図書館 大正分館 ☎27-1193

学校給食食材の放射性物質検査

1 月分の放射能測定の結果は下記のとおりです。

実施日：平成 27 年 2 月 4 日 検査機関：株式会社 日本食品エコロジー研究所 食品分析センター

給食施設	検査期間	セシウム 134	セシウム 137	ヨウ素 131
窪川学校給食センター	1 月 8 日～ 15 日	不検出	不検出	不検出
大正学校給食センター	1 月 8 日～ 15 日	不検出	不検出	不検出
十和学校給食センター	1 月 8 日～ 15 日	不検出	不検出	不検出

※不検出とは測定下限値未満(<1.0Bq/kg)であることを示しています。検査に使用する食材は、約 1 週間分の原材料(米・調味料を除く)です。一定量を混合試料にして検査します。
なお、米の放射性物質については、検査済のものを購入しているため対象外とします。

【お問い合わせ先】
教育委員会 学校教育課
☎22-2594

美術館・図書館からのお知らせ

地域おこし協力隊が行く



四万十町では6人の地域おこし協力隊員を採用しています。
毎月、隊員の活動レポートをお届けします!

四万十町の皆さま、いつもお世話になっていきます。今年度最後の「協力隊が行く」は大正地域担当の瀬嶋です。

1月末に、協力隊十和地域担当の石田隊員から大正地域担当の協力隊に、2月3日の節分の日に行われる小鳩保育所・昭和保育所の豆まき行事に『鬼』役として出演要請がありました。



当日の園児のみなさんが勇気を振り絞って鬼と戦う姿を想像するとむしろ応援したくなり、清流四万十川を守るカッパの神様“うまのすけっぴ”に園児のみなさんの応援をお願いしました。突然の提案にも関わらず、窪川地域担当の協力隊や保育所の先生方にもご協力をいただき、さらに四万十ケーブルTVも巻き込んだビッグ企画になりました。

奇しくも、これが四万十町地域おこし協力隊 2014 のフルメンバーでの今年度最後の活動になりました。

りました。

当日の様子は、既にケーブルTVで放送されていますが、怖い鬼を相手に一生懸命がんばった園児のみなさんにとって、“うまのすけっぴ”の登場は少なからずご褒美になったのではないのでしょうか。何より協力隊自身が普段の活動では地域の子どもたちと関わる機会がなかったで、とても新鮮で楽しく活動をさせていただきました。

来年度は新メンバー加入で協力隊はますますパワーアップいたしますので、これまで以上に地域おこし協力隊をよろしく願います。



四万十町
地域おこし
協力隊一同

マリア通信



Hi, everyone! 皆さん、こんにちは! やっと暖かくなってきて、桜がもうすぐ咲きそうですね。今月は、「Saint Patrick's Day」という欧米の祝日について話したいと思います。

Saint Patrick's Dayとは、アイルランドにキリスト教を広めたといわれている“聖パトリック”の命日(3月17日)で、アイルランドの祝日です。伝説によると、聖パトリックは子どもたちを毒ヘビから守るため、アイルランドからヘビを全部追い払ったという奇跡を起こしたそうです。アイルランドの守護聖人といわれていますが、アメリカなどの他の国でもこの祝日は人気があります。

アイルランドと同様に、アメリカでは聖パトリックの祝

日にアイルランドの象徴である緑色の服を着たり、シャムロック(三つ葉のクローバー)を身に着け、パレードへ行ったり、ビールをたくさん飲んだりして祝います。

アメリカの祝い方の特徴の一つは、緑色の服を着るのを忘れたら、罰としてつねられるということです。また、ある所では泉の水や川を緑色に染めて、食事やビールにも緑色の色素を加えることもあります。元々はキリスト教(カトリック教徒)でアイルランドの祝日でしたが、今ではアイルランド系やキリスト教(カトリック教徒)以外の人も参加することが多くなりました。

【お問い合わせ先】
教育委員会 生涯学習課 ☎22-3576